

～おはなしのへや～



★おはなしタイム★ おはなしや絵本の時間です。
第1・2・土曜日
日時：2月7日（担当：田辺おはなしの会 こぐま）
2月14日（担当：きびだんご）
2月28日（担当：図書館ボランティア）
対象：4歳くらいから



☆ひよこタイム☆
「あかちゃんえほん」や「わらべうた」の時間です。
日時：2月4日（水） ひよこ 11:00 ～ 11:20
対象：0～1才くらいの赤ちゃんと保護者の方
2月のこぐまタイムは蔵書点検のためありません。
3月にぜひご参加ください。
担当：職員

申込みは不要です。
ぜひお気軽にどうぞ。



★おはなし会★ おはなしや絵本の時間です。
毎週日曜日
日時：2月1日/8日/15日
11:00 ～ 11:30
対象：4歳くらいから
担当：職員



1月の「おはなしのへや」活動日誌

おはなしタイム、おはなし会、ひよこタイム・こぐまタイムでは
こんな本を読みました。

『おせちのみんなあつまって！』
真珠まりこ／作・絵
ひさかたチャイルド



『しおぶきうす』
香山美子／文
太田大八／画
教育画劇

（てあそび）
『さよならあんころもち』



『りくのりのえほん』
いしかわこうじ／作・絵
童心社

『まねまねおかみ』
みやにしたつや／作
ポプラ社



『できあがり』
彦坂有紀／作
もりといたずみ／作
福音館書店



『おしくら・まんじゅう』
かがくいひろし／作
プロダクション



『はじめてのゆき』
なかがわりえこ／作
なかがわりえこ／作
福音館書店



たなべるLetter

第169号【令和8年2月号】

発行 田辺市立図書館 田辺市東陽31-1
田辺市文化交流センター「たなべる」内
TEL 0739-22-0697
FAX 0739-22-6249

2月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

○印が、たなべるの休館日です。
2/16（月）～2/26（木）は蔵書点検等のため、長期休館となります。
・閉館時の本の返却は、たなべる入口右側の「返却ポスト」をご利用ください。
※龍神・中辺路・大塔・本宮の各教育事務所内に田辺市立図書館の分室があり、本の閲覧や貸出しなどができます。開館日や開館時間は、本館とは異なりますので、ご注意ください。

～今月のピックアップBOOK～

『60代からでも間に合う！ 世界一やさしいスマホの愉しみ方』 マガジンボックス

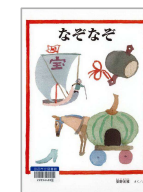


シニア世代には、スマートフォン（以下スマホ）を持つこと・便利に使うことに不安や迷いが多いようですが、実はスマホこそ、年齢を重ねた今の暮らしを助けてくれる「味方」なのです。本書ではスマホの基本操作からアプリ・SNSの活用、スマホトラブルやお悩み相談まで、大きな文字と画面写真で、とても分かりやすくて確に説明されています。使いこなさなくても「少しずつ使ってみる」だけで、日々の負担が軽くなり、安心感が増え、“愉しみ”が増えていくスマホ。そんなスマホを長く安心して楽しむために、また、スマホとともに毎日を少し明るく便利にするために、本書を手にとるところから始めてみませんか。（み）

『なぜなぜ』

安野光雅／さくえ 福音館書店

みなさん、「なぜなぜ」しませんか？大人の方からは「長いことしたくないなあ～。」との声も聞こえて来そうですが…。この絵本は、「うらしまたろう」などの昔話に登場する人物や動物などを当てる「なぜなぜ」が、作者の個性あふれるタッチの絵とともに出題されており、家族や友人と、また、ひとりでも楽しめる絵本に仕上げられています。「なぜなぜ」の答えの選択肢に、「なぜ、この人物などを登場させたのか？」と作者の意図に思いを馳せるのも楽しい一冊です。さあ、みなさん、ぜひ思い思いの方法でこの絵本をお楽しみ下さい。（佳）



龍神・中辺路・大塔・本宮の各分室では、本館の本の取寄せもできますので、ぜひお気軽にご利用ください。

☆シネマランド☆

(グリム名作劇場)
「赤ずきん」ほか
日時：2月28日(土)
午後2時～午後2時50分
場所：たなべる2階「大会議室」
定員：30名(先着順)※申込み不要

☆交流ホール展示☆

「絵便り作品展」
代表：勝本香里
期間：1月7日(水)～2月11日(水)

★読書しない読書会★

日頃読書習慣がない方でも
気軽に本に触れていただける読書会です。

日時：2月8日(日)
10時～12時
場所：田辺市立図書館(たなべる)
(受付：たなべる2階大会議室)
対象：どなたでも
定員：15名程度(申込み必要)
問い合わせ先：和歌山県教育庁 紀南教育事務所
0739-26-3497



☆テーマ展示☆

『2月4日は立春・2月20日は歌舞伎の日』



『鬼が出た』
大西広／文
梶山俊夫／ほか絵
福音館書店



『じぶんではめるきょうじずかん
きせつぎょうじ12かげつ!』
成美堂出版編集部／編著
成美堂出版



『花歌舞伎徒然草
(よもやまばなし)』
夢枕獺／著
秋尾望都／絵
河出書房新社



『歌舞伎
日本の伝統芸能を楽しむ』
矢内賢二／著
偕成社



2月4日は「春のはじまり」である「立春」、2月20日は「歌舞伎の日」です。古来より伝わる暦、日本が世界に誇る伝統芸能についての本を揃えました。あたらしい季節を迎える準備をしながら、受け継がれていく文化について、見聞を広めてみませんか。

第174回芥川賞・直木賞(2025年下半年)

1月14日(水) 芥川賞・直木賞の受賞作が発表されました。芥川賞には鳥山誠さんの『時の家』と畠山丑雄さんの『叫び』の2作品が、直木賞には嶋津輝さんの『カフェの帰り道』が受賞作として選ばれました。

(芥川賞 大賞・候補作)

・受賞作
『時の家』 鳥山まこと／著 講談社 (所蔵なし)
『叫び』 畠山丑雄／著 新潮社 (所蔵なし)

・候補作
『へび』 坂崎かおる (所蔵なし)
『貝殻航路』 久栖博季 (所蔵なし)
『BOXBOXBOXBOX』 坂本湾 河出書房新社



(直木賞 大賞・候補作)

・受賞作
『カフェの帰り道』 嶋津輝／著 東京創元社

・候補作
『白鷺立つ』 住田祐／著 文藝春秋
『家族』 葉真中願／著 文藝春秋
『神都の証人』 大門剛明／著 講談社
『女王様の電話番号』 渡辺優／著 集英社

図書館で借りられる受賞者・候補者のその他の作品はこちら

『スナック墓場』 嶋津輝／著 文藝春秋
『櫛がけの二人』 嶋津輝／著 文藝春秋
『改元』 畠山丑雄／著 石原書房
『地の底の記憶』 畠山丑雄／著 河出書房新社
『ウミガメを砕く』 久栖博季／著 新潮社
『箱庭クロニクル』 坂崎かおる／著 講談社



★貸出しランキング★

過去2ヶ月の貸出しベスト5です。
館内のOPAC(蔵書検索機)でもご覧いただけます。

1.『架空犯』	東野圭吾／著	幻冬舎
2.『マスカレード・ライフ』	東野圭吾／著	集英社
2.『エビクロスの処方箋』	夏川草介／著	水鈴社
4.『あやかしたち』	畠中恵／著	新潮社
4.『蛭たちの祈り』	町田そのこ／著	東京創元社
4.『そして誰もいなくなった』	朝井リョウ／著	文藝春秋
4.『平場の月』	朝倉かすみ／著	光文社

☆児童展示☆

『すてきなチョコレート』



『わかったさんのチョコレート』
寺村輝夫／原案
永井郁子／作絵
あかね書房

本館は蔵書点検及び館内整理等のため、2月16日(月)から2月26日(木)まで長期休館となります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。それに伴い、2月3日(火)～2月15日(日)本館での貸出しについてのみ、返却期限を2週間→3週間に変更しますので、ぜひご利用ください。